

みんなが輝くまちづくり協議会

ご挨拶



会長 惣 津 章 雄

笠岡市のまちづくりに夢を持った者たちが市と協力し合っ
て、「安心で住みよい輝く笠岡市」を実現することを目的とし
て「笠岡市みんなが輝くまちづくり条例」が平成十五年十二月
に公布されました。この条例は「協働のまちづくり」の基本
的な考えに基づいて、市民の一人ひとりが「自分たち自らが
まちづくりの主体である」ことを自覚して、地域社会の一員
としての市民活動に積極的にかかわっていくよう努力するこ
ととされています。

協働とは市民と市が共通の目的を達成するために相互の信
頼を深めながら、対等な関係で協力し、取り組むことです。

陶山地区は、平成二十一年度の一月にこの条例に基づく、
「まちづくり」のモデル地区の一つに指定され、「陶山ふれあ
い青空市」を初年度事業として出発しました。以来、陶山の
まちづくりにふさわしい事業をワークショップなどを通じて
検討しています。

これからも、「安心で住みよい陶山地区」の構築を進めるた
めに皆様方のご意見・ご協力を賜りたく存じますので、宜し
くお願い申し上げます。

役員と市の担当職員

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	惣 津 章 雄	理 事	森 岡 聰 子
副 会 長	佐 藤 達 海	〃	花 木 美 代 子
〃	岡 田 安 雄	〃	杉 本 征 郎
理 事	樋 上 清	監 事	水 田 直 博
〃	瀬 戸 伸 次 朗	〃	塩 飽 あ す か

役 職	氏 名
財 政 課 長	竹 井 賢 二 朗
市 民 課 副 統 括	的 場 基 晃
税 務 課 主 任 主 事	井 上 信 二

(任期は平成 23 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

平成23年度
陶山まちづくり協議会総会

平成23年6月26日(日)
10:00~11:00
陶山公民館 2階集会室



惣津章雄会長のあいさつ



会計報告をする佐藤達海副会長



市の陶山地区担当職員の紹介とあいさつ
財政課長 市民課副統括 税務課主任主事
竹井賢二郎氏 的場基晃氏 井上信二氏



総会后パソコンとプロジェクターを使って講演
する協働のまちづくり課 池田憲太郎氏

平成22年度 事業報告及び決算の件

監査報告・物産販売部(青空市)の実績報告

平成23年度 事業計画及び予算案の件

役員任期及び職務の件

事務局及び事務職員の実施時期延期の件

以上提案事項はすべて全員一致で決議された。



総会は役員・市担当者・愛育・栄養・学校・PTA・社協・民児協・子供会・更保・行政・老人クラブ・婦人会・さくらの会・保護司等の長で構成されている。

事業報告書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

概要

平成21年6月5日設立総会を開催してより、約2年を経過した陶山まちづくり事業ですが、当初の計画通り協議会の中に総務部及び物産販売部を立ち上げ運営してまいりました。

当初の計画で取り組みました物産販売部は、名称を「ふれあい青空市」として毎月第3日曜日を開催日とし、地元の社会福祉法人「ときわ」の施設、「わかば」の広場で運営してまいりました。生産者はスタート時の10名から22名と倍以上になりましたが、去年は異常気象の関係とイノシシやヌートリアなどの害獣による被害により、農産物の出品数がままならず苦勞しました。そのような実情の中、天候などに左右されない漬物や加工品、製菓などのほか、民芸品や特産品はある程度知名度も上昇し陶山地区のイメージアップにも寄与してくれるようになりました。これらを反省事項として今後の青空市に反映していく予定にしています。

一方、総務部では、地区民の意識調査として「もっと住みよい陶山を考えるつどい」と題して平成22年12月5日に**第一回ワークショップを実施**しました。そのワークショップ集計表は役員の方々に配布報告いたしました。参加者約30名、意見総数290件、その内訳は陶山地区の歴史文化、福祉、交通、安全などの多岐にわたる問題点を指摘・提案いただき貴重な参考意見となりました。その中の一部については新年度の予算にも反映することができました。さらに、「こどもワークショップ」や問題点を絞ったワークショップ、また、一般の参拝者もつり実施することにしていきます。

陶山まちづくり協議会の運営については、平成21年11月を第一回として、以後毎月第一火曜日に**定期理事会を開く**ことにしています。理事会には笠岡市協働のまちづくり課よりも毎回参加していただくとともに、平成22年10月の第七回定期理事会より笠岡市地域担当として竹井財政課長、的場市民課副統括、井上税務課主任主事の三名の方々のご出席を頂き、協議に参加していただいています。

笠岡市では全市を24ブロックに分け、地縁組織まちづくり協議会の設立運営を進めていますが、現在13ヶ所のモデル地区が設立されていると聞いています。陶山地区はその先頭を走っているという有り難い評価をいただいています。今後は議題の中にもありますように、いろいろな問題に取り組んでいかねばならないと考えています。

「住みよいまちづくり」を実践していくには、官と民がそれぞれ得意とする分野を掘り起こして一緒に取り組むことで今までにない力を発揮するのが協働であって、行政がやっていることを市民がやるとか、市民の活動に行政がお金を出すということではありません。地域にあるいろいろな課題を解決するためには、官と民が互いに地域のニーズを正確に把握して、中長期的な戦略を立てて互いに理解し合って実践していかなくてはなりません。

話し合い、理解し合い、汗を流し合って「住んでいて良かった」と実感できる陶山地区を築き上げようではありませんか。

「すやま青空朝市」の開設から「まちづくり協議会」は始まった

平成21年9月6日（日）から物産販売部は活動を開始した



「すやま青空朝市」開設の挨拶をする惣津会長



祝辞を述べる加藤勝信衆議院議員



当日は沢山の来場者があった



新鮮な野菜が並んだ



加工品や手作り民芸品売場

朝市は「わかば」（旧農協陶山支所跡）で毎月第2日曜日9時からしています。12月は年末特別販売日も計画しています。どうぞお越しください。

出品登録者は24個人・団体です。少ないので多数の登録をお願いします。申し込みはときわまで（電話66-3605）売り上げの1割は物産販売部会へ納入してください。

7月現在総売上額 1,786,142 円

一割納入額 178,613 円です。

部会として総務部会と物産販売部会が出来ていますが、ワークショップの結果を生かして次の部会を作りたいと思っています。構成員・住民の皆様の協力をお願いします。

○福祉部会・・・高齢者・子ども・障がい者・子育て支援等

○安全安心推進部会

ともにつくる安全・安心なまちづくり・ボランティア組織等

○交通問題研究部会・・・楽しく暮らせるまちづくり等

○情報部会・・・地区内外の情報収集と伝達・会報作り等

○環境部会

地区内の定期的なクリーン作戦・リサイクル・エコ活動等

○リクリエーション部会

暮らしを豊かにする運動・公民館活動との連携等

○観光開発部会

陶山地区の観光地・遺跡等の整備とパンフレットづくり等